

平成30年度 施設分析シート

<b>施設の概要</b>		施設コード	S03-01-01		
施設名	荒川区役所本庁舎（管理事務費）				
所在地	荒川区荒川二丁目2番3号				
部課名	管理部経理課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	昭和43年	1,026,419	国・都	区債
	増改築				一般財源
併設施設					
竣工年月日	昭和43年7月10日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和43年7月10日	職員数	8		
構造	SRC造	階層	地上7階、地下1階、塔屋2階		
面積	敷地面積	8,147.35㎡			
	延床面積	16,770.10㎡			
設置目的・経緯	区政運営の拠点施設				
関連部署					
根拠法令等 設置条例					
駐車場の状況	約40台	バリアフリー 対応状況	エレベーター 点字ブロック	だれでもトイレ スロープ	
駐輪場の状況	約160台				



<b>管理運営の状況</b>		管理形態	直営	期間	から まで						
事業内容		本庁舎の運営、維持管理等									
対象者		一般区民、区職員									
運営時間等		運営時間	午前8時30分～午後5時15分（毎週水曜日は一部の窓口で午後7時まで、第2・第4日曜日は一部の窓口で午前9時～12時）								
		休日	土日・祝日、年末年始（上記の日曜開庁日を除く）								
施設基本データ等	開庁日数(日)	平成26年度	268	平成27年度	267	平成28年度	267	平成29年度	268	平成30年度(見込み)	267
	電力使用量(kw)		1,386,545		1,326,583		1,378,423		1,384,231		
	ガス使用量(m³)		131,043		130,819		141,188		147,853		
	水道使用量(m³)		17,902		18,391		18,404		18,398		
	二酸化炭素(CO2)排出量(t)		882		897		1,007		1,028		
	ごみ排出量・可燃(kg)		25,842		21,790		18,768		18,591		
	ごみ排出量・不燃(kg)		12,473		15,506		9,562		7,915		
	指定管理に係る費用										
備考											

<b>財務諸表</b>		(単位:千円)									
行政コスト計算書	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額			
	給与関係費	33,473	35,002	1,529	地方税等	0	0	0			
	物件費	258,489	258,622	133	国庫支出金	0	0	0			
	維持補修費	38,942	43,240	4,298	都支出金	0	0	0			
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0			
	補助費等	109	109	0	使用料及び手数料	2,108	3,735	1,627			
	減価償却費	22,458	24,942	2,484	その他	8,933	9,238	305			
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	11,041	12,973	1,932			
	賞与・退職給与引当金繰入額	1,697	6,816	5,119	行政収支差額(a)-(b)=(c)	344,127	355,758	11,631			
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	7,375	6,887	488			
	行政費用合計(b)	355,168	368,731	13,563	通常収支差額(c)+(d)=(e)	351,502	362,645	11,143			
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	45,200	0	45,200			
特別収支差額(f)-(g)=(h)	45,200	0	45,200	当期収支差額(e)+(h)	306,302	362,645	56,343				
貸借対照表	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額			
	収入未済	1	1	0	流動負債	60,693	57,915	2,778			
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0			
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	53,235	53,235	0			
	有形固定資産	445,461	422,449	23,012	賞与引当金	1,697	1,800	103			
	土地	286,311	286,311	0	その他の流動負債	5,761	2,880	2,881			
	建物	1,150,709	1,150,709	0	固定負債	736,690	685,419	51,271			
	建物減価償却累計額	991,558	1,014,570	23,012	特別区債	714,235	661,000	53,235			
	工作物等	273,605	273,605	0	退職給与引当金	19,575	24,419	4,844			
	工作物等減価償却累計額	273,605	273,605	0	その他の固定負債	2,880	0	2,880			
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	797,383	743,334	54,049			
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	328,907	293,912	34,995			
その他の固定資産	23,014	26,972	3,958	正味財産の部合計	328,907	293,912	34,995				
資産の部合計	468,476	449,422	19,054	負債及び正味財産の部合計	468,476	449,422	19,054				
備考	行政費用のうち給与関係費については、本庁舎を管理する職員分のみ計上している。また、物件費に占める主な経費の割合は、委託料64.8%（前年比+0.1%）、光熱水費20.9%（前年比+2.1%）となっている。光熱水費が増加した主な要因は、空調機器の稼働期間が増えたことによるものである。										

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務 指標 ・ 評価 指標 等	有形固定資産減価償却率(%)			89	90.4	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)			63	62.7	
	1㎡当たりコスト(円)			21,117	21,987	
	区民1人当たりコスト(円)			1,661	1,729	
備考						

施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	無	有	(計画名: )				
目標指標	指標名・単位		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
		目標値					
		実績値					
施設運営の方向性	転用・多目的化 現状維持	民営化 その他( )	他施設との統合		廃止		
管理形態の変更の推移	有	(変更内容: )	無				
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	<p>本庁舎は、築後49年が経過しているが、平成22・23年度にかけて免震工事を実施し、躯体の安全性の向上を図った。</p> <p>その一方で、空調設備機器や弱電設備等の老朽化が進んでいることから、今後は、設備類の大規模改修を計画的に進めていく必要がある。</p> <p>また、多様化・複雑化する行政需要に対応するための執務スペースや会議室が不足している他、バリアフリーやOA対応等の面でも課題がある。</p> <p>さらに、一部の部署や窓口が分散していることから、区民の利便性や事務の効率性等に影響が生じている。</p>						
課題に対する現時点での考え	<p>建物の耐用年数を踏まえた建替え時期の検討と、その時期を踏まえた改修計画の策定が必要である。</p> <p>建替えの検討に際しては、分散している北庁舎や防災センター等の区の組織や機能の集約をはじめ、建替えのための用地や手法、財源の確保等の検討が必要である。</p>						
議会、利用者等からの意見							